



福祉パレード

安心できる生活の実現をめざして

9月9日(火)、第42回福祉パレードが行われました。このパレードは、知的障がい(児)者についての理解を深めるとともに、福祉教育の推進と福祉の向上と充実を目的に、毎年9月の知的障害者福祉月間にあわせて行われています。

この日は、障がい(児)者とその家族、関係者が役場を訪れ、村長、議長、教育長から励ましの言葉が贈られたほか、本村の長野泰英さんがメッセージを読み上げました。

東京銀座「ぐんまちゃん家」

榛東村サロン・ド・Gを開催

8月26日(火)、東京銀座の「ぐんまちゃん家」において、マスコミや旅行業関係者に対して榛東村の情報発信を行う、「榛東村サロン・ド・G」が昨年に続き2回目として開催されました。

歌舞伎座にほど近い「ぐんまちゃん家」の2階イベントスペースに30名ほどのマスコミや旅行業関係者を招待し、民間の観光施設やぶどう郷、耳飾り館など村の観光資源を紹介したのち、「食のおもてなし」と題して、ワイン、野菜、ハム、チーズケーキ、とうふ料理などを振る舞いました。参加者からは、「美しい自然と美味しいものが堪能できる榛東村に行ってみよう」との声があがっていました。



秋の交通安全運動

一斉街頭指導を実施

9月21日から30日までの10日間、『秋の全国交通安全運動』が行われました。

9月21日(日)には、榛東村交通対策協議会と交通安全会による一斉街頭指導が行われ、ドライバーへ安全運転を呼びかけるチラシなどを配布したほか、信号待ちで止まった車に対して、「事故ナシ」の想いから梨を配り、交通安全を呼びかけました。

なお、交通安全会等の皆様には、日頃の活動に対して感謝しています。



ぶどう植栽50周年

13区長寿会と祝う

9月3日(水)、榛東村ぶどう生産組合連合会(会長一倉毅氏)は、広馬場にある圭月園(園主清水一氏)にて、榛東村ぶどう植栽50周年記念事業を実施されました。ぶどう栽培を始めた先輩方に感謝の思いを込めて、地元13区長寿会の皆様を園に招待され、50年たったぶどう棚の下で、摘み立てのひとときわ甘い巨峰を愛でられ、楽しい一時を過ごされました。長寿会からお礼が手渡されましたが、会は一端受領し、そのまま長寿会活動に寄付されました。また、会には、FMぐんまの新人我妻アナウンサーが飛び入り参加され、会を盛り上げられると共に、ソフトバンク榛東ソーラーパークを初見学されました。

子育て家族応援イベント

第1回ママフェスしんとうを開催しました

9月15日(月・祝)、役場村民ホールで子育て家族応援イベント「ママフェスしんとう」が行われました。このイベントは、子ども連れで楽しめるプログラムを盛り込んで、子育て中のお母さんたちにリフレッシュしてもらったり、子育て家族同士の輪を広げてもらったりすることを目的に実施したものです。生涯学習課の呼びかけに数名のママフェススタッフが集まり、運営に協力していただきました。

メイン会場である村民ホールでは、カウンセラーによる子育てトークライブ、英語あそび、民話紙芝居、読み聞かせ、ドラムワークショップなどが行われました。他にも、スタンプラリーや、高崎経済大学学生の協力によるおえかき・ダンボールあそびのコーナーが行われたり、村内を中心に集まった出店者18組による、手作り雑貨やリラクゼーションの出店ブースが開かれたりするなど約640名の来場者がありました。会場には子どもたちの楽しそうな声と笑顔があふれていました。



救命救急講習会

AED講習を実施

9月の防災月間にちなんで、村では広域消防署職員の指導の下、全職員を対象とした救命救急講習会を実施しました。これは、公共施設を訪れた方に万が一のことが起こった場合、応急のサポートを行うことを目的に、心肺蘇生、AED(自動体外式除細動器)の操作、異物の除去、応急手当の方法などの講習を行ったものです。



ソフトバンク榛東ソーラーパーク2周年
榛東村白子の海ソーラーポート1周年 発電還元事業第2弾

耳飾り館で相撲絵展を開催しました

9区のNPO法人プロスポーツサポート(東関東屋群馬県後援会)の代表須田勇一さんが、同事業第1弾の人形展を見て、さらに耳飾り館周辺が賑やかになるよう自然エネルギー推進対策室に企画を提案され実施となりました。

9月2日～9月30日までの間、群馬県在住の外処旭をはじめ、木村浩之・服部しほりの三巨匠の相撲絵や、30体を超える力士人形が勢ぞろいし、日本を代表する相撲画家の作品を展示していただきました。合計507名の観覧者が来場され9月場所に合わせて相撲文化の薫りを楽しまれました。また、最終日には、木村浩之氏が代表して来庁され外処旭氏の絵を共に村に寄付をされました。なお、役場村民ギャラリーにその一部を10月31日まで展示してありますので、是非お越しください。

第15回日美絵画展 デッサン部門

優秀賞 マルマン賞 受賞

7区の高橋和輝さんの「造り花と生きる花」が、日美絵画展デッサン部門で、優秀賞とマルマン賞を受賞。ソフトバンク榛東ソーラーパーク2周年・榛東村白子の海ソーラーポート1周年 発電還元事業第3弾として、9月2日～9月30日までの間、耳飾り館に展示されていきました。「中学時代の剣道部の顧問であった美術の先生に、礼に始まり礼で終わると教わり、部活と共に毎日数枚のデッサンの宿題を一生懸命描いたことを覚えている。今も尊敬し感謝しているが、このような賞を受け返返しできたと思う。村民の皆様にもご覧いただけて良かったです。」



(*10月31日まで役場村民ギャラリーに展示しています。)



各種スポーツ大会

大会の結果をお知らせします

8月7日(木)、県立敷島公園水泳場で第44回群馬県小学校水泳教室記録会が開催され、100mバタフライに出場した13区の昆野裕樹君が優勝に輝きました。(写真)

9月7日(日)、県総合スポーツセンターで「スカイクロス」の第1回ぐんまオープン大会(県スカイクロス協会主催)が開催され、60～80代の30人が参加し、白熱した戦いを繰り広げました。

スカイクロスとは、平成9年に京都府で誕生した輪投げとゴルフを組み合わせた新しいスポーツ。中心に穴の空いた直径30cmの布製の円盤を20～50m先のコーンを目指して投げ、いかに少ない回数でコーンに投げ入れられるかを競うニュースポーツです。

優勝：小金澤 一之(21区) 準優勝：黒澤 喜久美(20区)



社会福祉協議会長杯争奪*ゴルフラウンド・ゴルフ大会

8月25日、ふれあい館グラウンド・ゴルフ場において、「第9回社会福祉協議会長杯争奪ゴルフラウンド・ゴルフ大会」が行われました。開会式後、社会福祉協議会長、グラウンド・ゴルフ協会長、選手代表者によって始球式が行われました。

- 出場団体14チーム総勢125名が参加され、競技がスタートすると選手も真剣な表情でコースの起伏を読みながらボールを打ち分け、日頃の練習の成果を發揮されました。
- 大会結果は次のとおりです。
- ◆**団体**
 - 優勝：第9区チーム
 - 準優勝：第14区チーム
 - 第3位：第13区チーム
 - ◆**個人**
 - 優勝 青木 孝一(5区)
 - 準優勝 金井 貞雄(4区)
 - 第3位 斉藤 富次(6区)
 - 第4位 七五三木いち(10区)
 - 第5位 岩崎 ミチ子(10区)
 - 第6位 高橋 恵美子(7区)

社会福祉協議会からのお知らせ

■心配ごと相談

- ・日時 11月14日(金)
- ・午後1時30分～午後4時
- ・場所 福祉センターささえの家

■無料法律相談

- ・日時 11月28日(金)
- ・午後1時30分～午後4時30分
- ・場所 福祉センターささえの家
- ・相談員 群馬弁護士会会員
- ・相談時間 ひとり約30分

※必ず電話(☎55-5294)で事前予約をお願いします。



善意の紹介

中学校の萩原文庫へ浄財を寄付

榛東中学校の図書室にある「萩原文庫の充実に役立てて」と、このほど11区の萩原充さんとその兄弟が、現金5万円を中学校に寄付してくださいました。

萩原文庫は、榛東中教師として在職中、交通事故で亡くなった故・萩原脩^{しゅうきち}さんのご遺族の方が、当時のお金で90万円を寄付していただいたことによって、昭和41年に設立されたものです。

中学校では、この浄財で郷土史など38冊の図書を購入し、生徒たちの読書に活用しています。

写真は、図書室に飾られた萩原文庫の由来と萩原さんの写真。本の表紙が写っているものが、今回の浄財で購入した図書の一部です。



村建設業協会の

ボランティアで道路の草刈り

9月26日(金)、榛東村建設業協会の各社によるボランティア活動として、村内各地の草刈りが行われました。

路肩の雑草により道路幅が狭くなり、通行に支障を来している箇所もありましたが、除草活動に励んでいただいたおかげで、安全・安心に通行できるようになりました。

お問い合わせ 社会福祉協議会

ゴーゴー ゴーフクシ
☎55-5294
イイフロ
☎54-1126

■ふれあい館休館日

10月27日(月)

11月10日(月)

※ふれあい館臨時休館11月15日(土)
▼お問い合わせは左記までお願いします。